

埼玉県景気動向指数

2018(平成30)年3月分の概要

平成30年5月31日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I一致指数）は、下方への局面変化を示している。

2 指数の動き

- 3月のC Iは、先行指数：92.6、一致指数：125.3、遅行指数：120.8となった。
(平成22年=100)
- 先行指数は、前月と比較して5.3ポイント下降し、3か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、1.47ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.23ポイント下降し、20か月ぶりの下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して2.5ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、1.67ポイント下降し、2か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、1.04ポイント下降し、3か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して1.2ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、0.44ポイント上昇し、3か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.04ポイント下降し、12か月ぶりの下降となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	0.22	C8: 県生産財出荷指数	-0.99
C3: 県投資財出荷指数	0.16	C4: 県有効求人倍率(除学卒)	-0.80
C1: 県生産指数(製造工業)	0.10	C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	-0.39
		C7: 県百貨店・スーパー販売額	-0.34
		C6: 県建築着工床面積(非居住用)	-0.27
		C9: 県耐久消費財出荷指数	-0.20

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

